

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
233131113	総合的な学習の時間の指導法 Teaching Methods of the Period for Integrated Studies	小野憲一			2	選択	3前期

科目の概要

本授業では、DPの③に当たる「自立した社会人として常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献」にあるように教員としての資質能力の育成を目指し、「総合的な学習の時間」に関わる基本的概念・内容・指導法を理解させる。さらに各教科等で育まれる見方・考え方を総合的に活用して、広範な事象を多様な角度から俯瞰して捉え、基礎的内容の理解し、自分自身の考えや意見をグループ討論や全体発表の場において実践していく主体的な対話的な態度の育成もつなげていく。

学修内容	到達目標
① 「総合的な学習の時間」全般に関する基本的概念・内容を理解する。 ② 基礎的内容の理解を基にして、実践的な内容を通した具体的な学修活動(体験)を行う。 ③ 「総合的な学習の時間」の特質を踏まえ、各教科と横断的・総合的に指導計画・授業の指導方法などを理解する。	① 「総合的な学習の時間」全般を巡る基本的事項や内容を理解し、現代的課題と結びつけて考えることができる。 ② 基礎的内容の理解を基にして、具体的な学修活動に活用し課題解決をすることができる。 ③ 「総合的な学習の時間」の特質を踏まえ、各教科と横断的・総合的に指導計画・授業の指導方法などを理解できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	自分自身が今まで経験した事柄や実生活と、様々な関心と結び付けながら学修活動に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	自分自身の考えや目標を設定し、最後まで諦めることなく学修活動に取り組むことができる。
考え抜く力	課題発見力	与えられた課題だけではなく、自分自身で新たな課題を見出すことができる。
	計画力	
	創造力	学修課題等に対して、柔軟に対応でき多角的多様な考え方で取り組むことができる。
チームで働く力	発信力	グループ討論や全体発表において、自分自身の考えや意見を整理して表現することができる。
	傾聴力	グループ討論や全体発表において、自分自身の考えや意見を比較しながら深化させることができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	遅刻や私語等、授業に支障のきたす行動を自分自身でコントロールでき、円滑な学修活動を行うことができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：特に使用しない。必要な資料等は、適宜授業中に配布する。
参考文献：『総合的な学習の時間の指導法(教職課程コアカリキュラム対応 大学用テキスト 理論と実践の融合)』河村雅弘・藤井千春・野口徹・酒井達哉・原田三朗 日本文教出版
『小学校 学習指導要領(平成29年度告示)解説 総合的な学習の時間編』
『中学校 学習指導要領(平成29年度告示)解説 総合的な学習の時間編』
『高等学校 学習指導要領(平成30年度告示)解説 総合的な探求な時間編』

他科目との関連、資格との関連

本科目「総合的な学習の時間の指導法」は、教職科目として配置され、「教職入門(1年)」「教育原理(1年)」において基礎的理解を図り、その後に履修する「教育方法論(2年)」「教育課程論(3年)」において専門的理解を深め、「教育実習(4年)」において実践的理解と発展させていく。

関連する資格：中学校・高等学校一種

学修上の助言	受講生とのルール
・毎時間の授業におけるグループ討論や全体発表会等では、積極的な意見交換や交流を心がけると良い。 ・毎時間の学修内容は、しっかりと予習・復習において関連する情報収集を積極的に行い、理解を深めておくと良い。	・毎時間の授業中で配布する学修資料は大切に保管し、忘れた際には出席者にコピーをもらおう、または担当教員から受け取る。 ・授業時の開始時間には必ず携帯電話の電源を切り、授業に集中する姿勢と大勢の切り替えをして授業に参加する。ただし担当教員が必要に応じてスマートフォンで検索機能を活用する時を除く。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	0	①		
			②		
			③		
	小テスト	0	①		
			②		
			③		
	レポート	60	①	✓	
			②	✓	
③			✓		
平常評価	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	①	✓	
			②	✓	
			③	✓	
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	
			②	✓	
			③	✓	
総合評価割合		100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> 最終レポートの内容において、論点を明確に整理し、自分自身の考えや意見を論理的に記述できている。 小レポートの内容において、学修した授業内容の要点を的確にまとめ、自分自身の考えや意見を振り返ることができている。 グループ討論や全体発表において、他者の考えや意見を受容しながら自分自身の考えや意見を織り交ぜながら表現することができている。 積極的な態度や姿勢で授業に参加し、学修活動全般において高めようとする意欲がある。 提出物の取り組みにおいて、学修を深めようとする姿勢があり、その成果が確実に優れている場合。 	<ul style="list-style-type: none"> 最終レポートの内容において、論点を踏まえ、自分自身の考えや意見を記述できている。 小レポートの内容において、学修した授業の内容に触れながら、自分自身の考えや意見を整理して表現することができている。 グループ討論や全体発表において、自分自身の考えや意見を整理して表現することができている。 自制した態度で授業に参加し、学修活動に取り組むことがしている。 提出物の取り組みについて、提出期限・文字数・書式を守って進められている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	<ul style="list-style-type: none"> 本授業の全体概要と進め方、留意事項を理解する。 自分自身が経験した「総合的な学習の時間」での内容を振り返る。 Classroomを活用した資料法の確認(諸連絡・資料等の情報共有等) 	<ul style="list-style-type: none"> ガイダンス グループ討論 質疑応答 	<ul style="list-style-type: none"> 本授業全体における目的・進め方・留意点をわかりやすくすることができる。 「総合的な学習の時間」に対するイメージを持つことができる。 	(予習) シラバスを開き、概要を理解しておく。 (復習) 本時の内容を整理して、振り返りシートのワークシートに取り組みることができる。	180	主体性 発信力 規律性
2	<ul style="list-style-type: none"> 「総合学習」と「総合的な学習の時間」の歴史的経緯について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループ討論 質疑応答 Classroomを活用した資料・情報の共有と課題提出 	<ul style="list-style-type: none"> 「総合学習」と「総合的な学習の時間」の歴史的経緯と制度的の相違を理解できる。 	(予習) 「総合学習」と「総合的な学習の時間」の歴史的経緯と制度的の相違や特徴を理解しておく。 (復習) 本時の内容を整理して、振り返りシートのワークシートに取り組む。	180	課題発見力 傾聴力 規律性
3	<ul style="list-style-type: none"> 「総合的な学習の時間」が学習指導要領ではどのように定義されているか、その内容を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループ討論 質疑応答 Classroomを活用した資料・情報の共有と課題提出 	<ul style="list-style-type: none"> 「総合的な学習の時間」教育課程上での様々な意味を持って意義づけられているのか理解できる。 	(予習) 「総合的な学習の時間」の学習指導要領での定義と内容を理解しておく。 (復習) 本時の内容を整理して、振り返りシートのワークシートに取り組む。	180	課題発見力 傾聴力 規律性
4	<ul style="list-style-type: none"> 「総合的な学習の時間」の目標を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループ討論 質疑応答 Classroomを活用した資料・情報の共有と課題提出 	<ul style="list-style-type: none"> 「総合的な学習の時間」の目標(学習指導要領と各学校が定める目標)の内容が理解できる。 	(予習) テキストを熟読し、「総合的な学習の時間」の目標の内容を理解しておく。 (復習) 本時の内容を整理して、振り返りシートのワークシートに取り組む。	180	主体性 課題発見力 傾聴力
5	<ul style="list-style-type: none"> 「総合的な学習の時間」の内容で、探究的課題を内容を扱う場合を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループ討論 質疑応答 Classroomを活用した資料・情報の共有と課題提出 	<ul style="list-style-type: none"> 「総合的な学習の時間」の内容で、探究的課題を実現するための内容が理解できる。 	(予習) テキストを熟読し、「総合的な学習の時間」の内容で探究的課題を実現するための内容を理解しておく。 (復習) 本時の内容を整理して、振り返りシートのワークシートに取り組む。	180	主体性 課題発見力 傾聴力
6	<ul style="list-style-type: none"> 「総合的な学習の時間」の年間計画と単元計画の書き方を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループ討論 質疑応答 Classroomを活用した資料・情報の共有と課題提出 	<ul style="list-style-type: none"> 年間指導計画・単元計画を作成する場合の構成要素と留意点を理解することができる。 	(予習) テキストを熟読し、「総合的な学習の時間」の年間指導計画の作成方法や構成要素と留意点を理解しておく。 (復習) 本時の内容を整理して、振り返りシートのワークシートに取り組む。	180	主体性 課題発見力 傾聴力
7	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導案を作成する場合の構成要素と留意点を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループ討論 質疑応答 Classroomを活用した資料・情報の共有と課題提出 	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導案を作成する場合の構成要素と留意点を理解できる。 	(予習) テキストを熟読し、「総合的な学習の時間」の学習指導案の作成方法や構成要素と留意点を理解しておく。 (復習) 本時の内容を整理して、振り返りシートのワークシートに取り組む。	180	主体性 課題発見力 傾聴力
8	<ul style="list-style-type: none"> 「総合的な学習の時間」の評価の在り方と留意点・ポイントを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループ討論 質疑応答 Classroomを活用した資料・情報の共有と課題提出 	<ul style="list-style-type: none"> 「総合的な学習の時間」の評価の在り方と留意点・ポイントが理解できる。 	(予習) テキストを熟読し、「総合的な学習の時間」の評価の在り方と留意点を理解しておく。 (復習) 本時の内容を整理して、振り返りシートのワークシートに取り組む。	180	主体性 課題発見力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・「総合的な学習の時間」において「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりの基本的概念・内容・指導法を理解する。	・講義 ・グループ討論 ・質疑応答 ・Classroomを活用した資料・情報の共有と課題提出	・「総合的な学習の時間」において「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりの基本的概念・内容・指導法を理解し留意点が理解できる。	(予習) テキストを熟読し、「総合的な学習の時間」における「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりの留意点を理解しておく。 (復習) 本時の内容を整理して、振り返りシートのワークシートに取り組む。	180	主体性 課題発見力 傾聴力
10	・「総合的な学習の時間」における「考えるための技法(思考スキル)」の活用方法を理解する。	・講義 ・グループ討論 ・質疑応答 ・Classroomを活用した資料・情報の共有と課題提出	・「総合的な学習の時間」における「考えるための技法(思考スキル)」の活用方法を理解できる。	(予習) テキストを熟読し、「総合的な学習の時間」における「考えるための技法(思考スキル)」についての留意点を理解しておく。 (復習) 本時の内容を整理して、振り返りシートのワークシートに取り組む。	180	主体性 課題発見力 傾聴力
11	・「総合的な学習の時間」におけるICTを活用した授業展開の活動内容とポイントを理解する。	・講義 ・グループ討論 ・質疑応答 ・Classroomを活用した資料・情報の共有と課題提出	・「総合的な学習の時間」におけるICTを活用した授業展開の活動内容とポイントを理解できる。	(予習) テキストを熟読し、「総合的な学習の時間」における「ICT活用方法」についての内容とポイント・留意点を理解しておく。 (復習) 本時の内容を整理して、振り返りシートのワークシートに取り組む。	180	主体性 課題発見力 傾聴力
12	・「総合的な学習の時間」における「岡崎市の魅力を伝える」「衣」に関連した内容の年間指導計画と学習指導案を作成してみよう。	・講義 ・グループ討論 ・質疑応答 ・Classroomを活用した資料・情報の共有と課題提出	・「岡崎市の魅力を伝える」ために「衣」に関連した内容の年間指導計画と学習指導案を作成できる。	(予習) テキストを熟読し、「総合的な学習の時間」における「衣」の実践事例内容とポイント・留意点を理解しておく。 (復習) 本時の内容を整理して、振り返りシートのワークシートに取り組む。	180	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力
13	・「総合的な学習の時間」における「岡崎市の魅力を伝える」「食」に関連した内容の年間指導計画と学習指導案を作成してみよう。	・講義 ・グループ討論 ・質疑応答 ・Classroomを活用した資料・情報の共有と課題提出	・「岡崎市の魅力を伝える」ために「食」に関連した内容の年間指導計画と学習指導案を作成できる。	(予習) テキストを熟読し、「総合的な学習の時間」における「食」の実践事例内容とポイント・留意点を理解しておく。 (復習) 本時の内容を整理して、振り返りシートのワークシートに取り組む。	180	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力
14	・「総合的な学習の時間」における「岡崎市の魅力を伝える」「住」に関連した内容の年間指導計画と学習指導案を作成してみよう。	・講義 ・グループ討論 ・質疑応答 ・Classroomを活用した資料・情報の共有と課題提出	・「岡崎市の魅力を伝える」ために「住」に関連した内容の年間指導計画と学習指導案を作成できる。	(予習) テキストを熟読し、「総合的な学習の時間」における「住」の実践事例内容とポイント・留意点を理解しておく。 (復習) 本時の内容を整理して、振り返りシートのワークシートに取り組む。	180	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力
15	・全体総括内容として、「総合的な学習の時間」の教育的価値の問題と課題について話し合い、自分自身の考えや意見を深め整理し理解する。	・講義 ・グループ討論 ・質疑応答 ・Classroomを活用した資料・情報の共有と課題提出	・本授業の内容を通してたどり着いた「総合的な学習の時間」の在り方を整理し、自分自身の考えや意見を表現することができる。	(予習) 本授業全体の内容を振り返り、ワークシートに取り組む。 (復習) 最終レポートの提出に向けての内容を整理し、重要ポイントを再度確認し提出に備える。	180	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力